

一宮町長
馬淵 昌也

上総一ノ宮駅の東口開設工事が始まりました。JRによれば、来年の6月には完成の予定です。

この東口開設事業は、約30年間にわたる懸案事項でした。それが、今回の東京オリンピックを契機に、JRが開設協議に応じてくれることになったのです。

しかし、JRの駅に関する工事は、列車の運行を妨げないように工事が行われるので、費用がかかります。その上、改札口の建設は、請願者が費用負担をする決まりがあるので、概算でも8、9億円という高額の工事を町が負担することになり、町としては非常に苦しい決断を強いられました。

そうした中、千葉県が特別に、工事費の半額を支援してくれることになりました。現在、工事費は6億8千万円余とされていますが、その半分を県が支援して下さるもので、大変大きな援助です。

なお、町は工事費のうち半分、3億4千万円余を負担しますが、これもその主要部分について、長期のローンで返済することが認められる予定です。その結果、返還額は、町の財政規模からするとそれほど大きな負担にはならない見通しとなりました。

東口は、Suica専用の出入り口と

なります。券売機を設置すると、管理のための人員配置が必要になり、町の財政負担が大きくなってしまつからです。もしSuicaをお持ちでない方がいらしたら、これを機会にご用意頂きたいと思います。

また、町が請願して設置される改札口なので、Suica改札機も町がリースしなければなりません。管理費が、年間数百万円かかる見通しですが、各種施策でできる限り縮減したいと考えます。

東口が完成するのは、来年の6月になります。7月末のオリンピック開幕までには皆様にお使いいただくことが可能になります。開設後は、どうぞご利用ください。

なお、神門踏切の拡幅に関しては、千葉県が北側に歩道確保する拡幅を了承して下さいましたが、JRとの協議により、工事開始はオリンピック後になる見込みです。東口と踏切の拡幅で、駅周辺環境は大幅に改善される見通しです。工事中、皆様にはご不便をおかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

最後にこれから工事の実現には、多くの方々からの大きなお力添えがありました。ここに感謝の意を表させていただきます。